

高齢者のペット飼育支援

終生飼育責任の周知強化と
世話が困難になった際の
具体的な対策を！



ペットと暮らすシニアの備えサポート

ペットとの暮らしは、私たちが幸せな気持ちにしてくれますが、ペットも飼い主も年齢を重ねると、体力や生活習慣も変わっていきます。

「一人暮らしの高齢者が急に亡くなって、ペットだけが取り残されている」
「飼っているペットの面倒をみてくれる人がいないから、入院できない」
など、ペットと暮らす高齢者からの相談が増えつつあります。

ペットの寿命は年々伸びています。飼い主の急な入院や死亡などの“もしもの時”に備えて、ペットの一時預かり先や譲渡先を決めておくなど、日頃からじゅうぶんに対策を考えておくことが必要です。

高齢の飼い主が、“もしもの時”に備えて、ペットが安全に安心して暮らせる環境を考えるためのサポートを行います。

サポートの流れ

1. ケアマネジャー等の訪問・状況確認

訪問の際に「[シニアとペットの安心した暮らしのためのチェックリスト](#)」により、ペットに関する事項を確認してください。（※チェックリスト（表面）の一時預かり先、飼えなくなった場合の対応が決まっていない場合、その他支援が必要かどうかの確認をお願いします。）

2. 「シニアとペットの安心した暮らしのためのチェックリスト」の提出

作成したチェックリストを環境課または健康介護課に提出をしてください。

3. サポートが必要な高齢者の訪問

環境課からケアマネジャーへ連絡し、訪問日の調整を行います。

民間事業者のサービスの利用なども検討してください

年齢を重ねると、今まで当然できていたことも普段になることがあります。飼い主自身の体力などに合わせて、民間事業者を利用することを検討してみましょう。また、ペットの介護を一人で頑張らず、ときには専門家に相談してみましょう。

●古賀市内の動物病院・民間事業者

[古賀市内の動物病院・民間事業者一覧（PDFファイル：621KB）](#)

動物病院



病気の治療、不妊去勢手術などを行います。介護のポイントや注意点についてのアドバイスをしてもらうこともできます。

ペットホテル



飼い主の留守中にペットを一時的に預かる宿泊施設です。

トリミングサロン



シャンプー、毛のカットなどを行います。爪切りや毛玉とり、耳掃除なども頼めます。送迎してくれるところもあります。

ペットシッター



飼い主の自宅を訪問し、飼い主の代わりにお散歩などのペットのお世話を行います。

ドッグトレーナー



お散歩・トイレ・お留守番など、人と暮らしていくために必要な犬のしつけをしてくれます。

老犬老猫ホーム



年老いた犬や猫を何らかの理由により飼いきれなくなった場合に、終生お世話をする施設です。



古賀市わんにゃんサポーター

犬猫の愛護や適正な飼養に関する取組を進めていくことにより、人と犬猫が共生する社会の実現できるよう、古賀市わんにゃんサポーター（古賀市人と犬猫との共生社会支援サポーター）を募集しています。

「犬や猫が好き」
「ちょっとだけなら手伝えるかも...」

初めての方でも、市役所や先輩サポーターと一緒に活動するので、心配はいりません。
少しでもご興味がある方はお気軽にお問合せください。

サポーターの活動

●イベント等での啓発

「まつり古賀」などのイベントで、動物愛護に関する啓発活動を市役所と一緒にを行います。

●ペットを飼う高齢者のサポート

急な入院などの場合に、ペットの一時預け先や譲渡先が決まっていない高齢者を市役所と一緒に訪問し、預け先などのアドバイスをします。

●地域猫活動のサポート

地域猫活動（野良猫の不妊去勢手術や里親探しなど）を行うグループのサポートを市役所と一緒にを行います。

サポーター登録の流れ

1. 環境課へサポーター登録の申し出を行う
2. 環境課での養成講習（30分程度）
3. 登録申請書の提出
4. サポーター証交付

出典：古賀市ホームページより